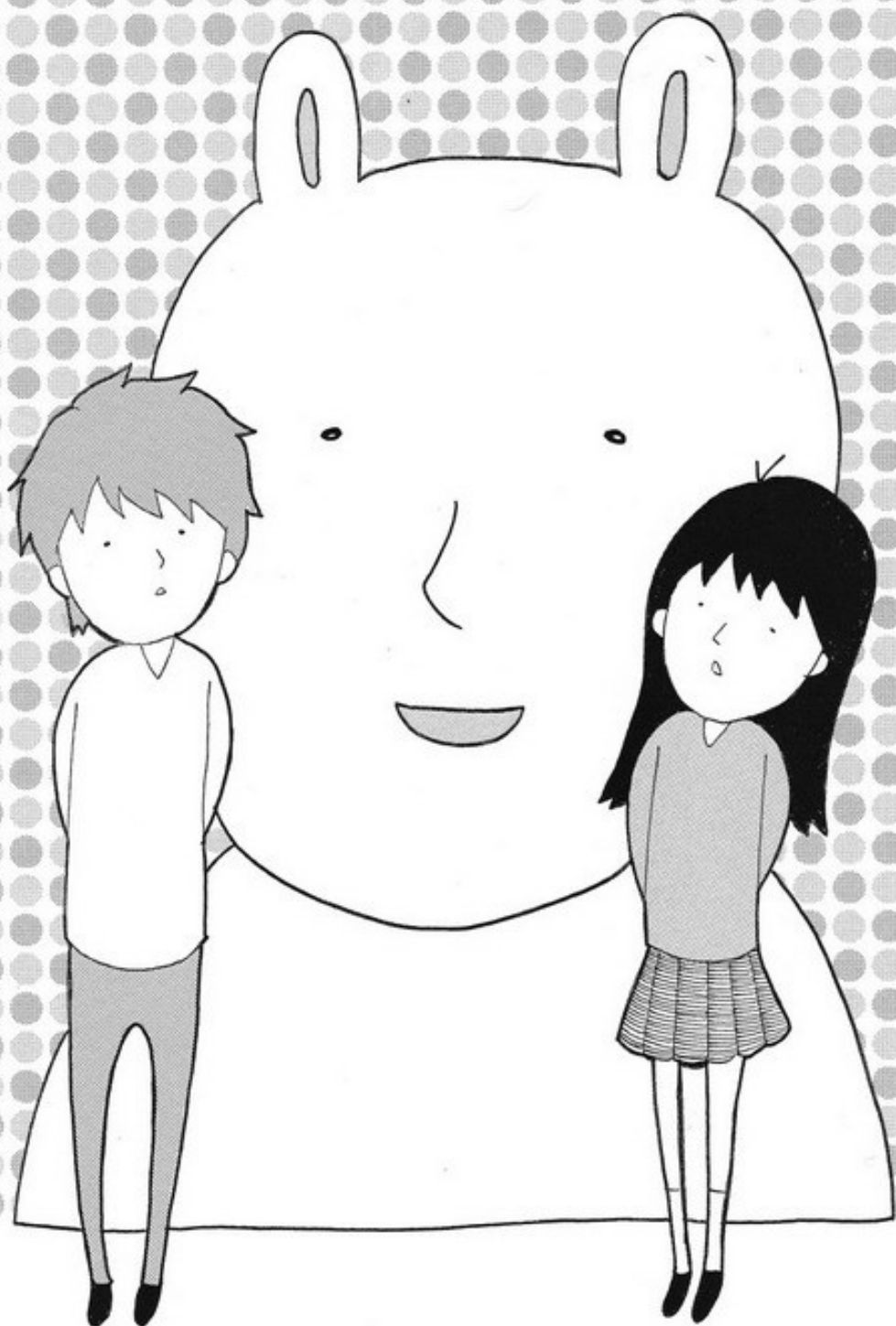
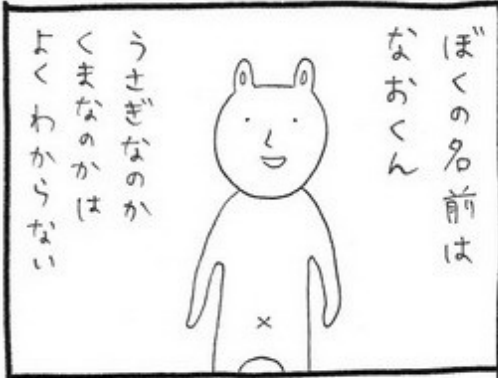


なおくんといっしょ。



なおくん

なおくん



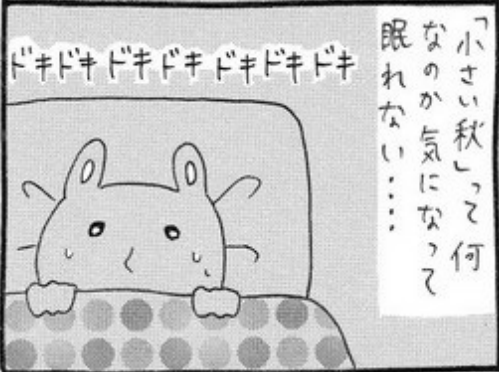
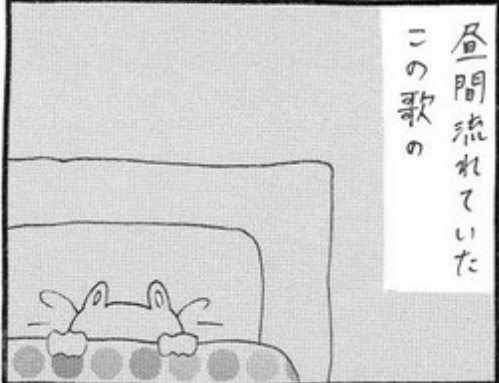
ねえ笑って

ねえ笑って



秋

小さい秋

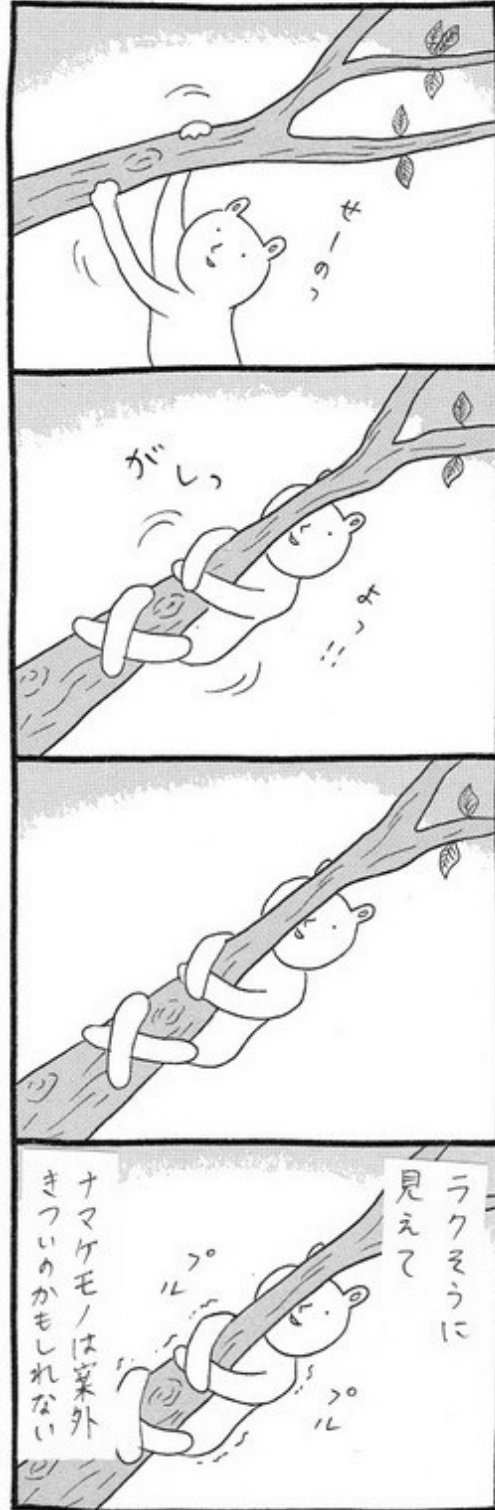
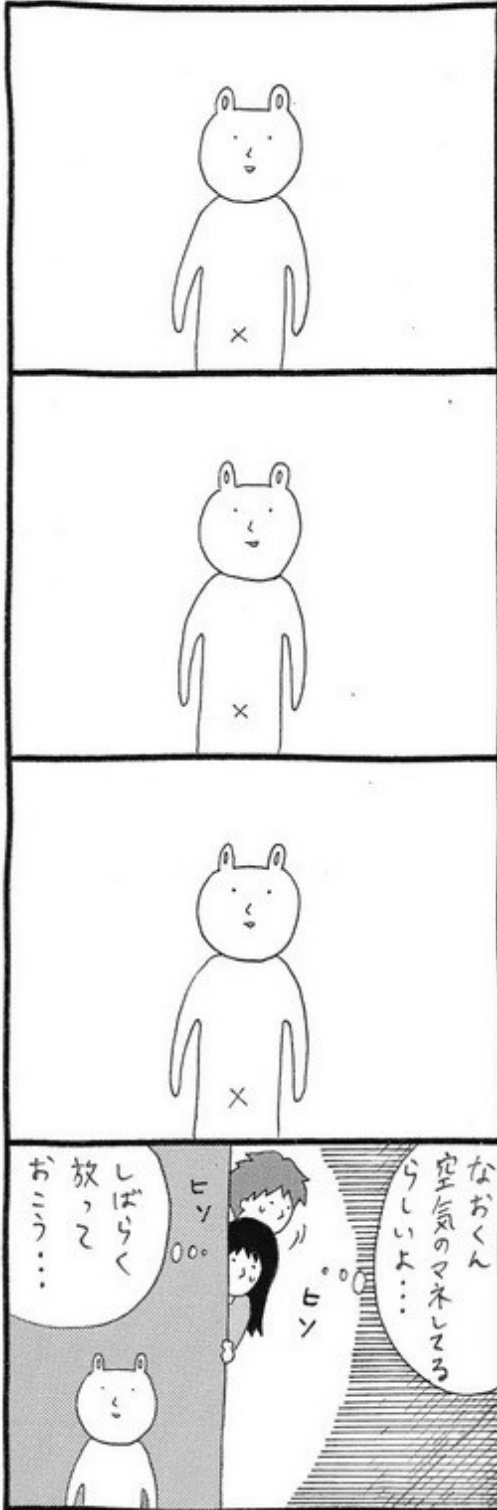


秋

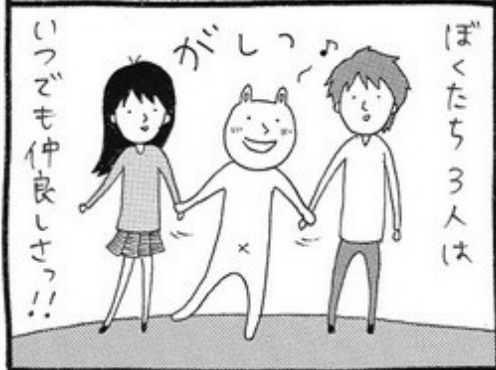
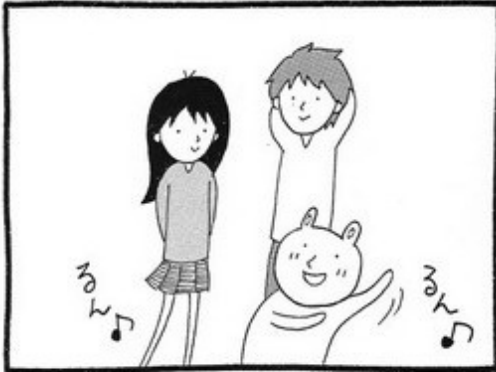


〇〇のマネ

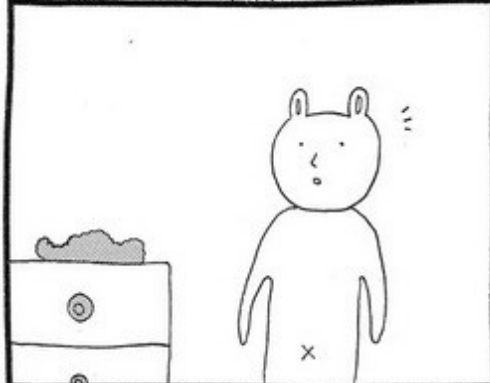
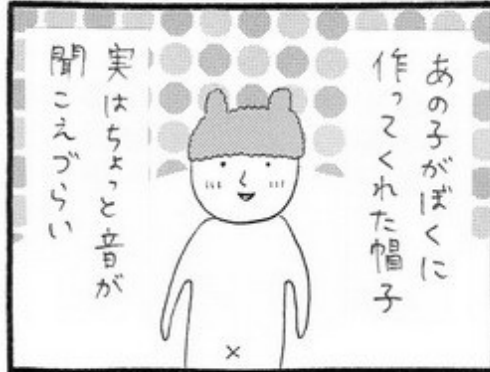
ナマケモノ



なかよし 3人組



なおくんの帽子



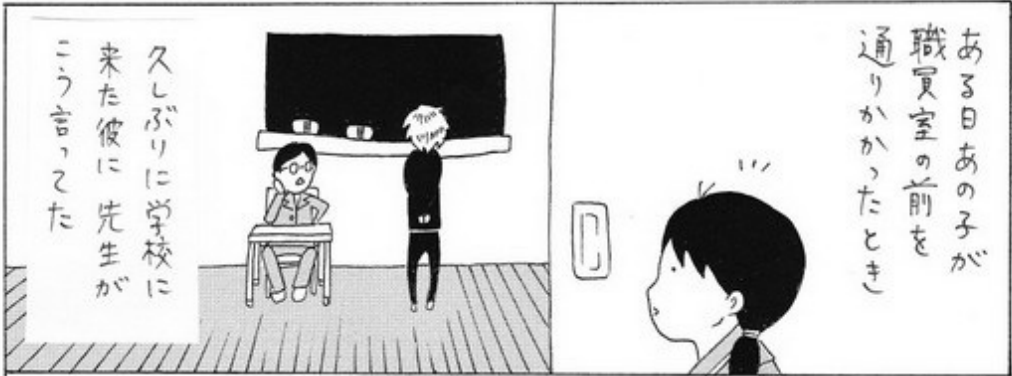
出逢い ～あの子と彼編～



中学生になった
あの子は真面目で
成績はいつも
学年で一番だった



彼はちょっと
グレしてたみたい
いつも先生に
呼び出されてた



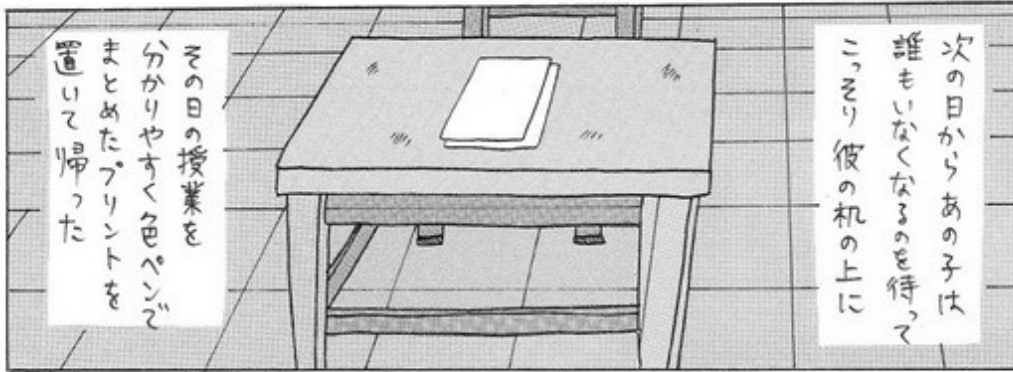
久しぶりに学校に
来た彼に先生が
こう言った

ある日あの子が
職員室の前を
通りかかったとき



「彼は
別にいい」と言った

「お前このままじゃ
どこの高校にも
行けないぞ」
「どうするつもりだ？」



次の日からあの子は
誰もいなくなるのを待って
こっそり彼の机の上に

その日の授業を
分かりやすく色ペンで
まとめたプリントを
置いて帰った



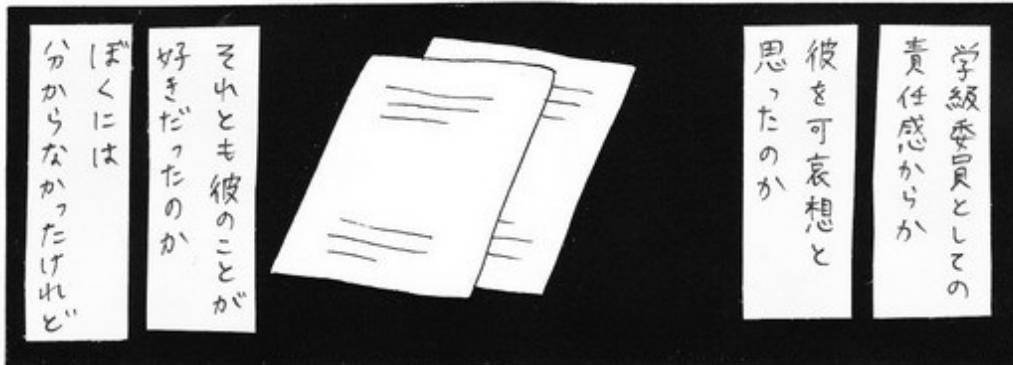
彼はプリントに
目も通さずに

「気持ち悪い」と
捨ててしまった



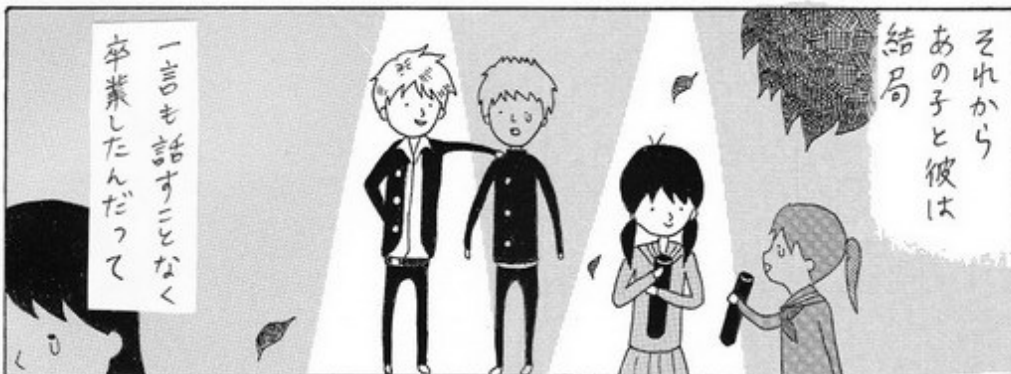
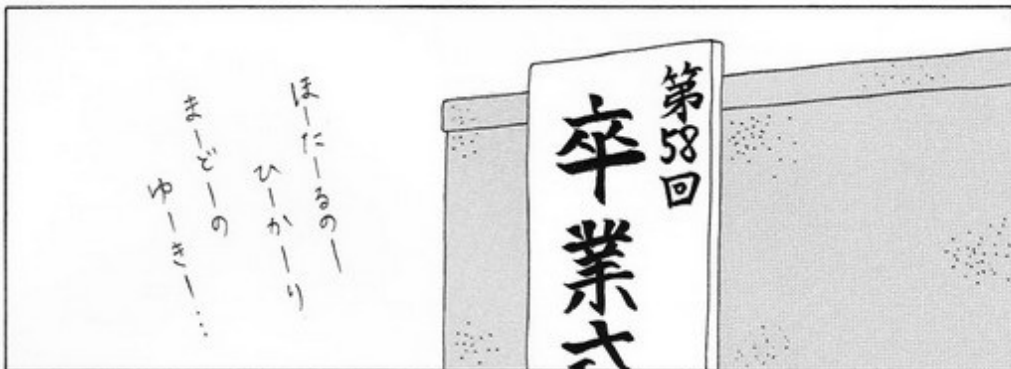
それどもあの子は
来る日も来る日も

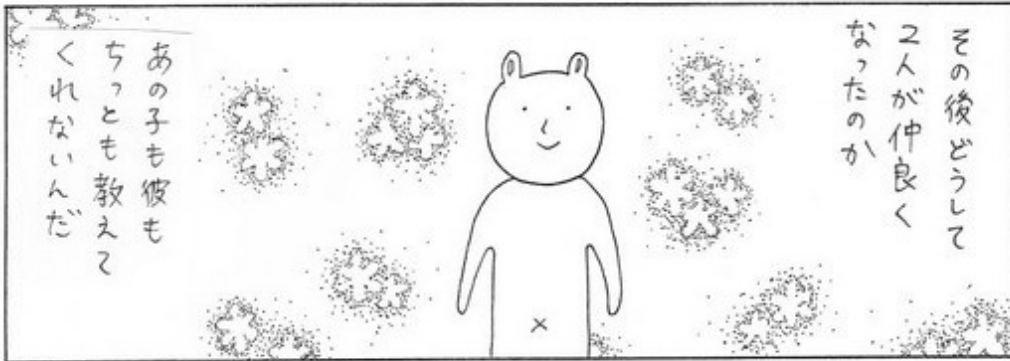
捨てられるはずの
プリントを
置いて帰った



学級委員としての
責任感からか
彼を可哀想と
思ったのか

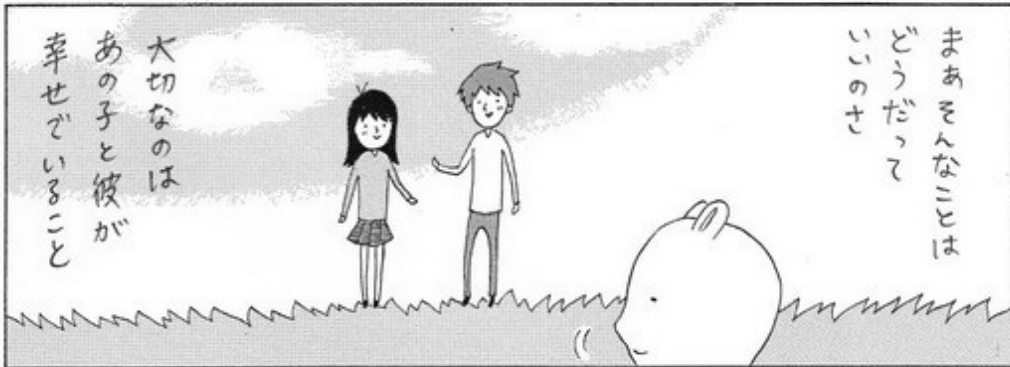
それとも彼のことが
好きだったのか
ぼくには
分からなかったけれど





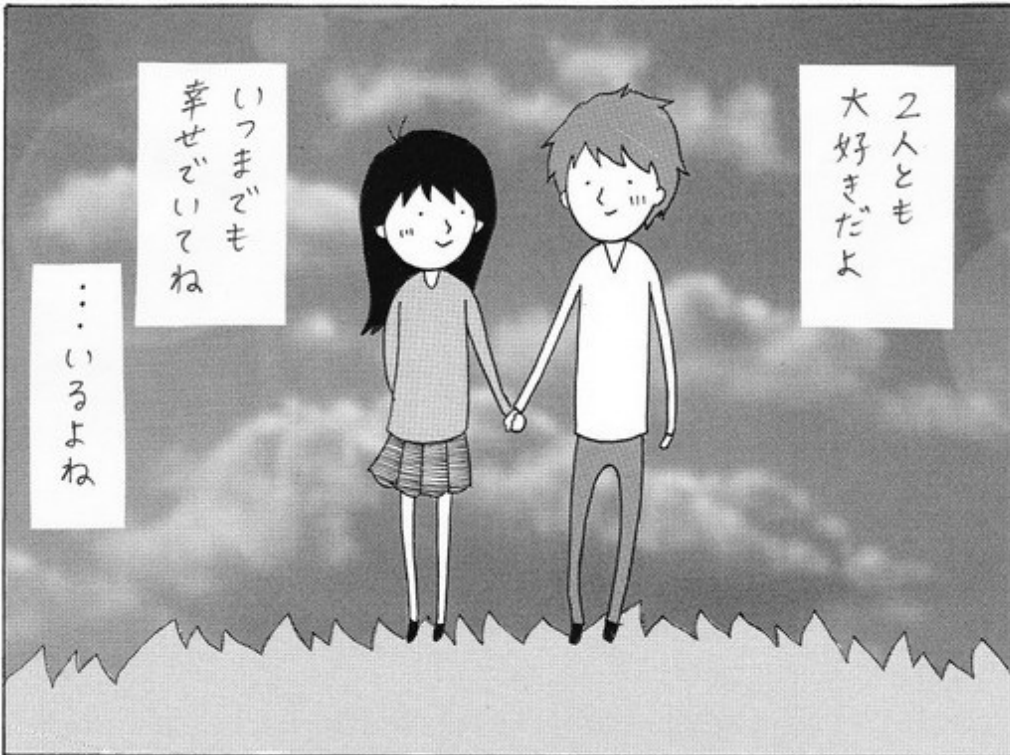
その後どうして
二人が仲良く
なったのか

あの子も彼も
ちっとも教えて
くれないんだ



まあそんなことは
どうだって
いいのさ

大切なのは
あの子と彼が
幸せでいること



二人とも
大好きだよ

いつまでも
幸せでいてね

…いるよね

なおくんといっしょ。

<http://p.booklog.jp/book/74491>

著者：あら豆

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/kana7003/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/74491>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/74491>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ